

## 旧川内北小学校跡地への桐生みやま園移転に係る第2回地元説明会 開催結果

- 1 日 時 令和6年6月6日（木） 午後4時00分～午後4時55分
- 2 場 所 川内町五丁目第二集会所
- 3 出席者 地元住民 29名  
桐生市職員 7名（福祉課、建築住宅課）  
解体工事施工業者（桐生建設株式会社） 2名  
桐生市社会福祉協議会 桐生みやま園職員 3名

### 4 内 容

#### (1) 開 会

#### (2) あいさつ 福祉課長

昨年10月30日に地元説明会を開催し各種のご意見ご要望を頂戴した。今年度、旧川内北小学校の解体工事を実施するに当たり、施工業者が決定し工事の具体的な内容をお示しできる段階となったため、施工業者も出席し第2回地元説明会を開催することになった。皆様のご不安や疑問点について解消いただく機会になればと考えている。工事期間中は、近隣の皆様にご迷惑をお掛けする場面もあるかと思うが、関係者で連携を密にし、しっかりと対応して参りたいと考えている。皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

#### (3) 報告事項

- 解体工事の内容（事業名、契約金額、施工業者、工事期間）について、福祉課から説明
- 工事工程について、別紙図面・工程表に基づき、施工業者から説明
  - ※東側ブロック塀については、新みやま園建設時に解体・新設する
- ケヤキの木への対応について、福祉課から説明

ケヤキの木に関する最終的な協議・検討結果については、当該土地を購入する桐生市社会福祉協議会が、障害者施設として見込む規模やバリアフリー仕様の必要性を踏まえ、更地での引渡しを希望していることから、市としても、構造物や樹木を全て撤去した更地での引渡しを条件とする土地売買契約を同協議会と取り交わすこととした。しかしながら、卒業生の皆様の思いも大切に、ケヤキの伐採木を同協議会へ引継ぎ、何かしらの形で新みやま園にて活用していただくことになった。

具体的な活用方法については、今後、伐採木の状態も見ながら、同協議会で検討していただく。

- 今後の主な予定について、福祉課から説明  
各年度の手定は次第に記載のとおり

#### (4) 質疑応答 (内容集約し分類)

##### 【解体工事について】

**Q. 工事は土日も行うのか。時間はどうか。**

A. 工事は月～土曜日まで行う。原則日曜日には行わない。工事の時間は8時30分から17時まで。多少伸びる可能性はある。作業員は8時から集まっている。

**Q. 工事車両の出入りは南側のみか。**

A. 北側パン工房側も検討したが、工事車両の出入りには狭いため南側とした。北側パン工房側は解体工事事務所の出入口として使用する。

**Q. 南門T字路付近に制水弁や止水栓がたくさんある。水道は安全に使えるのか。**

A. 現時点では、現状のままでの通行を考えている。水道は安全に使用できる。

**Q. 工事車両が通行する市道は旧川内北小学校の50年前の建設時にも使用していた。**

取水弁の件もそうだがそのような道路に延べ1,000台以上のダンプカーが通行するとより傷むと思うので、家屋調査だけではなく、道路の調査もお願いしたい。

A. 水道に関しては道路の東側に水道管を入れ替えた跡がある。水道管も1メートル以上は深く埋設されていると思うので問題はないと思う。万が一水道管が破損することがあればすぐに補修する。川内方面は水道の水圧が強いのでさびが出る可能性がある。破損しないように十分注意して通行する。

**Q. ダンプカーは10t車か。**

A. 校舎解体の搬出は10tダンプを使用する。プール側は道が狭く、10tダンプは入れないため、4tダンプを使用する。

**Q. 全体でダンプカーが延べ1,000台通行するとのことだが、1日当たり何台位の通行を想定しているのか。1日何往復するのか。**

A. 1日4台を予定しているが、1日1台の日もある。1日4往復くらいになると思う。

**Q. ダンプカーの通行は一方通行か。すれ違い通行は可能なのか。**

A. 一方通行ではなく交互通行を予定している。10tダンプは大きいため、普通車を含めすれ違いは出来ない。交互通行だが、先に道路に入った方を1台優先して通行させる。普段は近隣住民の方を優先するよう誘導員に指示して配置する予定でいる。

**Q. 交通誘導員は工事期間中どのように配置されるのか。**

A. 月曜日から土曜日まで、毎日配置する。南門の付近と県道沿いに各1名配置する。

- Q. 校舎全体を解体するのか。敷地内の段差があるがそれはどうなるのか。
- A. 校舎は全て解体しみやま園のパン工房は残す。段差は荒整地をして傾斜が残る形になる。校舎、プール側を含め土砂の搬入は行わない。
- Q. プール解体時の安全性、騒音等に関する策を講じてもらいたい。
- A. 解体時は仮囲いを行う。騒音や振動に注意しながら施工する。
- Q. プールの塀は撤去するのか。
- A. プールの塀はそのままにしておく。ネットフェンスは撤去しアルミフェンスはそのままにしておく。
- Q. 西側（体育館の裏）のフェンスはどのような物を設置するのか。
- A. 今回の解体工事では南から西側までの古いフェンスは撤去する。丸太の杭とトラロープを設置する。
- Q. 私の家は西側で横には畑があって雨が降ると土が流れてしまう。コンクリート等で土留めはしてもらえるか。そのようなこともみやま園建設工事に伴い事前に説明するのか。
- A. まだ実施設計が出来ていないのでお答えは出来ないが、示せる段階になればお示したい。
- Q. 南門は撤去するのか。南門のコンクリート部分は古い撤去しないのか。通行して安全なのか。南門のところに側溝も古く詰まっているが対応はあるか。
- A. 南門は撤去しない。コンクリートも撤去しない。安全上問題はないと考えている。工事期間中、側溝部分には鉄板を敷いて通行する。工事期間中に側溝が詰まれば掃除は行う。
- Q. 校庭南側の桜や銀杏の木の落ち葉が近隣住宅の雨樋に詰まる。伐採はするのか。
- A. 桜の木、雑木等も含め伐採する。すぐには行わず、11～12月頃になる。出来るところは伐根まで行う。南側の玉石積みの箇所は一部伐根が行えない箇所もある。
- Q. 旧川内北小東側のブロック塀について、新たに設置する際の塀の高さや構造はどうなるのか。今までと変わらず生活するために現状と同等の塀を設置することについての説明はいつあるのか聞きたい。事前にこれで納得出来ますかという形で話をもらえるのか。
- A. 以前の説明会では東側のブロック塀も旧川内北小解体工事と含め撤去し、新みやま園施工時まで単管にメッシュシートのような物で仮設すると考えていたが、安全面や見た目も考慮し、今回の解体工事では東側のブロック塀は撤去せず、新みやま園建設時に解体し、その後期間を空けずちゃんと塀を設置する形に変更となった。現状の塀は古いため、事前にご説明のうえ、安全面を確保した現状と同じような塀をみやま園で作ることを約束する。

【新みやま園について】

- Q. 新みやま園の建設はいつから始まるのか。建物の構造はどうなるのか。
- A. 新みやま園の建設は令和7年度から。建物については、補助金を活用するため、現在、国、県と協議中のためお示し出来ないが時期が来ればお示ししたい。
- Q. 新みやま園が完成した際、移ってくる園生と職員の数現状より増えるのか。
- A. 現状の園生や職員が移ってくるので増えることはない。
- Q. この辺りは今まで車の通りも少なく静かだったが、新みやま園が移ってくると、職員の通勤等でどの程度増えるか。
- A. 新みやま園が供用開始されれば現状職員が100人くらいいるので、その分が増えると考えられる。
- Q. 職員が100人とのことだが、通勤には自家用車を使用しているのか。また、園生の送迎もあると思うが、どのような出入りが想定されるか。交通量も増えることを考えて、安全対策はしっかりとしてもらいたい。
- A. 職員の通勤は自家用車を使用している。増える人数としては、職員と入所者、バス等を利用し通所して来る利用者もいる。通所者の送迎は8:30に出発し10:00頃戻ってくる。帰りは15:30に出発し17:00頃に園に戻るため、その時間帯に車の移動がある。通勤や送迎時には十分注意して通行するよう心掛けたい。
- Q. 南門から出て県道にぶつかるところが三差路になり見通しが悪い。昔は手押し式の信号機があった。みやま園移転後は交通量も増えるので信号機を付けてはどうか。
- A. 信号機の管轄が警察となるので、設置の要望があった旨報告は行うが、設置出来るかどうかは回答出来ない。

(5) 閉 会

解体工事に関して何かあれば、福祉課までご連絡をお願いし閉会した。